

灌漑施設整備事業：

26 年にも及ぶ内戦の間、伝統的な村レベルの灌漑施設である貯水池は、適切な維持管理ができず放置され、保水力・配水力が著しく低下している。その結果、帰還民の多くは、天水に依存した雨期の一期作により細々と生計を立てている状況に置かれている。本事業では、整備事業を通じて貯水池の保水・配水機能を改善し、作付期の拡大、生産量および栽培可能な作物の種類の増加を図り、農家の収入増加と生活安定に貢献することが期待される。



ジャングル化し荒廃した堤防
(ゴマランカダウェラ郡キウラカダウェラ村クダハラパウェア貯水池)



荒廃した堤防
(ムトゥール郡チェナイユール村マイルマリクラム貯水池)



決壊した堤防
(クッチャベリー郡カトゥウクラム村カトゥウクラム貯水池)



破損した放水壁¹
(ムトゥール郡チェナイユール村マイルマリクラム貯水池)

¹堤防を水圧から保護するため、余分な水を貯水池内から放出することを目的に設置されるコンクリート製の構造物。同設備が破損すると最大貯水量を保水することができなくなる。



破損した放水壁
(カンタレ郡ヴァーネラ村ミーガスウェア貯水池)



漏水している放水壁
(カンタレ郡ヴァーネラ村コーンガスウェア貯水池)



長期にわたる避難で放置され密林と化していた農地
(ゴマランカダウェラ郡キウラカダウェラ村クダハラバウェア貯水池)

コミュニティレベルの酪農家収入向上支援事業：

多くの小規模酪農家が実践している伝統的な飼育方法²は、搾乳量が低く、十分な収入を得ることができないため、生活基盤が脆弱な状態にある。本事業では、集中的な飼養方法（牛舎で飼葉を与え1日2回の搾乳を行う飼養管理方法）普及による酪農家の飼育管理技術向上と、酪農家組織の強化を通じて、酪農家およびコミュニティ全体の収入向上を図る。

(a) 飼育管理技術向上



住居の敷地内で飼育されている乳牛



伝統的な牛舎
(ムトゥール郡チェナイユール村)

(b) 酪農家組織強化



酪農家組織立ち上げについて協議する酪農家達
(ムトゥール郡チェナイユール村)

²夜間は敷地内につないでおき、昼間は自由に放牧させて飼育する。敷地内に帰ってくる夜間は特に餌やりなどはおこなわないため、搾乳量は低いが、飼育する労力は非常に少なくすむため、多くの酪農家がこの方法で飼育している。